

宮城県佐沼高等学校におけるオンラインによる国際交流の事例

台湾交流校との連携による取組み

瀛海高級中學（台南市）との交流事業が今年度から始まった。コロナ禍ということもあり、ビデオ会議ツールを用いたオンライン交流会を実施した。1回目は本校の生徒会執行部17名が参加し、お互いの学校紹介などを行い、意見交換会を行った。今後も継続して毎月1回程度の交流会を実施し、修学旅行で日本を訪問した際には本校を訪問する予定である。

【プログラムの内容】

1 回目の交流

目的：オンライン交流会

内容：自己紹介・学校紹介を行った。次回は「地域の食」をテーマに交流会を実施することになった。

【工夫した点】

- ・宮城県国際政策課、宮城県経済商工観光課、みやぎ教育旅行等コーディネート支援センターと綿密な打ち合わせを行い実施した。
- ・生徒間交流会の前に、校長間のオンラインミーティングを行った。

【今後の課題】

- ・オンラインだけの交流ではなく、短期留学のような交流ができるよう模索していきたい。

【経緯】

2022年1月	交流事業開始
2022年3月	異文化交流会

